

Niigata SME Information

にいがた中小企業情報

Feature articles

- ◆令和7年度新潟県中小企業団体中央会 通常総会を開催
- ◆ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金のご案内

【今月の表紙】

にぎわい・交流拠点／
道の駅たがみ協同組合

<概要>

道の駅たがみは、「近きものよこびて、遠きもの来る」をコンセプトに、町内外の賑わいや交流の拠点となることを目指し整備されました。

また、地域連携・地域福祉を掲げ国土交通省が選定する「重点道の駅」にも選定されています。地元大学との連携や町民が活躍できる場としての役割も果たします。

田上町の新たなまちづくりの拠点として町の魅力と情報が詰まった施設となっています。この道の駅たがみを通して、四季折々の田上町の魅力をお楽しみください。



▲道の駅たがみ協同組合



令和7年度新潟県中小企業団体中央会 通常総会を開催

6月9日(月)、ANAクラウンプラザホテル新潟にて、令和7年度通常総会を開催しました(本人出席132名)。

開会にあたり、浜田会長が「令和4年度から取り組んだ「2024中期運営計画」は、3年間の取り組みを終え、総括のうえ第2次の取り組みに向けた課題と取り組み方針を策定致しました。これからも時代の潮流に適応した組合運営のあり方を提言し、組合に寄り添う『頼られる中央会』となるよう、役職員一丸となつてより一層精進していく所存です。」と挨拶しました。



▲通常総会で挨拶をする浜田会長



▲講演する多田講師
(特定非営利活動法人地域おこし 代表理事)

通常総会終了後のトップセミナーでは、特定非営利活動法人地域おこし 代表理事(十日町市複業協同組合TOMOWORK 代表理事)多田 朋孔 氏を講師に「京大卒農家が限界集落からアメリカに米を売る!?～地域住民×移住者の地域活性化の挑戦～」をテーマにご講演頂きました。農業を通じた中山間地域の地域おこしにより少子高齢化や食料安全保障といった社会問題の解決に繋げるための取組等のお話がありました。

総会当日は花角知事をはじめ多くのご来賓にも出席頂き、盛会に終了することができました。出席頂いた皆様には改めて御礼申し上げます。

議案審議では、令和6年度事業報告書及び決算関係書類承認の件、令和7年度事業計画及び収支予算決定の件、役員退任に伴う役員選挙の件などが審議され、全議案が原案通り承認されました。また、役員選挙(補選)により、理事3名が新たに選出されました(新役員名簿は4頁掲載)。



▲懇親パーティで祝辞を述べる
花角知事

●総会提出議案

- | | |
|---------------------------------------|--------------------------------|
| 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算関係書類承認の件 | 第6号議案 役員報酬決定の件 |
| 第2号議案 令和6年度特定退職金共済事業等事業報告及び決算関係書類承認の件 | 第7号議案 借入金残高の最高限度決定の件 |
| 第3号議案 令和7年度事業計画及び収支予算決定の件 | 第8号議案 定款一部変更の件 |
| 第4号議案 令和7年度特定退職金共済事業等事業計画及び収支予算決定の件 | 第9号議案 専門委員会規約一部変更の件 |
| 第5号議案 会費の賦課及びその徴収方法決定の件 | 第10号議案 賛助会員規約制定の件 |
| | 第11号議案 電磁的方法による中央会運営に関する規約制定の件 |
| | 第12号議案 役員選挙の件 |

当会では、令和4年度から令和6年度までの3年間について、下記の項目に対し目標値を定め、重点的な取り組みを実施することにより組合等及び組合員の持続的成長発展を支援してきました。

令和6年度の取組結果の概要は下記の通りです。

1. 連携力強化

（1）組合間連携の推進

組合等同士の連携を進めるとともに、関係行政機関との連携を今まで以上に進めることにより組合及び組合員の成長発展を目指した。

①提案件数のアップ 【目標値】20件 【実績】27件

（2）共同事業の創出を含む連携提案及びニーズ発掘機会の増大

組合間連携を通じた組織化を進める上で、共同経済事業を念頭においた提案を行うと同時に、それらニーズを様々な手段を講じて発掘した。

①伴走型支援の増 【目標値】2件 【実績】2件

②ニーズ掘り起こし 【目標値】10件 【実績】4件

（3）中小企業施策の充実強化

連携組織対策補助金をはじめとする県の補助金や助成金の制度に対する改善や創設の提案を行うとともに、組合を取り巻く環境に対する政策の改善提案を行った。

①連携組織対策補助金実施要領等の改定

【目標値】1件 【実績】1件

②所管部局以外の新規事業立案

【目標値】1件 【実績】1件

（4）行政含む関係機関との連携強化

専門委員会で機関決定された知事への要望を実施するとともに、業種や時宜に対応するテーマに対し県の部局等へ要望した。また、県内市町村に対し必要な要望活動を実施するとともに組織化の必要性に対する啓蒙普及活動を推進した。

①県知事要望 【目標値】1回 【実績】1回

②業種別要望 【目標値】3回 【実績】4回

③市町村等への働きかけ

【目標値】150回 【実績】231回

2. 支援力強化

当会自身の支援力を強化することにより組合等の成長発展を支援した。

（1）伴走型支援グループの増

組合間連携の取り組みを新規に増やすとともに、これまで連携を組成したグループのフォローを行う。また、当会主催によるセミナーあるいは当会提案によるグループ組成を積極的に進めた。

①過去連携案件のレベルアップ

【目標値】2件 【実績】1件

②任意団体の組成と会員化

【目標値】1件 【実績】3件

（2）経済・社会環境の対応強化

組合等及び中小企業が、急激に変動する経済・社会環境に対応できるよう当会の助成事業を利用

し、伴走型で組合等を支援した。

①伴走型支援数の増 【目標値】2件 【実績】2件

（3）認定経営革新支援機関としての支援強化

経営革新支援、経営力向上計画策定支援など認定経営革新支援機関として組合及びものづくり補助金で事業実施した個社のフォローアップを行った。

①会員組合及びもの補助採択企業等

【目標値】15件 【実績】6件

（4）個社への支援

連携支援の前提たる個社支援を強化し、当会助成事業を利用しながら支援すると同時に経営革新支援、経営力向上計画策定支援などを通じた個社支援に努めた。

①もの補助採択企業に対する継続的なフォロー

【目標値】15件 【実績】6件

（5）協同組合以外の連携組織の知見深耕

農業・食関係の相談・設立事例が増加してきていることから、関係機関と協力しながら農業の組織化事例等を整理し関係機関及び個社等への周知啓蒙に努めた。

①パンフレットの作成と配布

【目標値】1,000部 【実績】1,000部

3. 会員数の堅持(650会員)

組合及び組合員の成長発展のためには一定数の会員数を維持することが必要であることから、以下の取り組みを進めた。

（1）組合設立の推進

市町村等へ働きかけるとともに、他県にあつて当県にない業種や組合を調査し設立を推進した。

①市町村等への働きかけ

【目標値】150回 【実績】231回

②他県にあつて当県にない業種、組合

【目標値】2件 【実績】1件

（2）任意団体の発掘と連携強化

研修会等の実施を通じ任意団体を組成するとともに、市町村等へ働きかけ任意団体を発掘した。

①任意団体の組成と会員化

【目標値】1件 【実績】3件

②市町村等への働きかけ

【目標値】150回 【実績】231回

（3）一般社団法人等加入勧奨

組合組織に近い活動を行っている団体に対し加入を勧奨した。

①組合組織に近い団体へのアプローチ

【目標値】3件 【実績】4件

4. 財政的基盤の確立

（1）収入のアップと経費削減

次の事務所移転に備え、経営者等総合保障共済事業会計における生保・損保共済商品の推進に努めた。

①次の事務所移転に備える内部留保

【目標値】1,200万円 【実績】1,414万円

新たに選任された役員一覧・第2次中期運営計画に基づく重点事業概要

◆新たに選任された役員(敬称略)

役員退任に伴う補選により、以下の3名が新たに選出されました。

役職	氏名	所属
理 事	佐 藤 信 久	新潟県水道工事業(協連)
〃	田 村 和 仁	長岡新産業センター卸事業(協)
〃	小 泉 豊	新潟リッセ(協)

◆中期運営計画等に基づく重点事業概要

1. 支援強化
2. 連携強化
3. 会員数の堅持
4. 財政基盤の確立

※詳しくは同封の資料をご覧ください。

第77回中小企業団体全国大会(広島大会)のご案内

11月12日(水)、第77回中小企業団体全国大会(広島大会)が広島市で開催されます。開催にあたり、2泊3日のツアーをご用意しました(情報誌6月号に同封しています)。皆様からの多数のご参加をお待ちしております。

日 程 等

＜全国大会＞11月12日(水)13:00～15:30

「広島県立総合体育館」広島県広島市中区基町4-1

※全国大会終了後、広島市「庭園と料亭半べえ」にて「受賞を祝う会」を行う予定です。

※翌日11月13日(木)に、ゴルフコースと観光コースのオプションツアーを組んでおります。

宿 泊

「リーガロイヤルホテル広島」広島県広島市中区基町6-78

参加費用

◆全国大会参加コース:230,000円～247,000円(税込)

※3日目の朝食後、新潟への移動のみのコースとなります。

※全国大会のみ参加(現地集合・現地解散)の場合、大会参加料は6,600円(税込)となります。

※全国大会及び交流会参加(現地集合・現地解散)の場合、12,100円(税込)となります。

＜オプションツアー＞

●ゴルフコース:231,000円～286,000円(税込)(会場:「東広島カントリークラブ」)

●観光コース:226,000円～258,000円(税込)

※参加費について、参加人数により上記の金額の範囲内で金額が変動します。

申込方法

まずは当会総務企画課までご連絡をお願いします。※申込締切:8月8日(金)

ツアー行程

11/11 (火)	JAL2240便 伊丹空港 8:50 新大阪駅 11:00 広島駅 12:42 13:00 新潟空港 8:50 伊丹空港 9:55 新大阪駅 11:00 広島駅 12:42 13:00 三島食品株式会社 13:30(視察) 16:00 ホテル 16:20 料亭 九里川 17:00(懇親会) 19:00 ホテル 19:30
11/12 (水)	ホテル 8:45 平和記念資料館・慰霊碑・原爆ドーム 又は 自由時間 11:30 チャイニーズダイニング リョウ 11:35(昼食) 12:30 全国大会(広島県立総合体育館) 12:35(開会13:00) 15:30 全国大会交流会(リーガロイヤルホテル) 16:00 17:30 庭園と料亭 半べえ 18:00(受賞を祝う会) 20:00 ホテル 20:30
11/13 (木)	【基本コース】 のぞみ16号 リムジンバス ANA3178便 ホテル 9:50 広島駅 10:18 新大阪駅 11:43 12:10 伊丹空港 12:35 13:35 新潟空港 14:35 【ゴルフコース】 ホテル 6:30 東広島カントリークラブ 7:30 14:00 広島駅(観光コースと合流) 15:00 【観光コース】 ホテル 8:30 宮島口 9:20 宮島 9:50 11:55 12:05(昼食) 13:00 13:40 14:40 15:00 15:43 17:04 17:15 貸切バス ANA1663便 伊丹空港 17:45 19:05 新潟空港 20:10

—— 飛行機 ——— 新幹線 —… バス ——— タクシー …… 徒歩 —— フェリー

「令和7年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」が閣議決定されました

3月17日に、官公需に関する関係府省等副大臣会議を開催し、官公需における価格交渉・転嫁等について、各省庁ハイレベルで中小企業・小規模事業者向け契約目標及び措置事項を定める「令和7年度中小企業者に関する国等の契約の基本方針」(以下「基本方針」という。)(案)を確認し、案の段階で国、地方公共団体に周知するとともに、予算成立後、できるだけ早期に閣議決定することとしていました。

4月22日、関係省庁との協議を経て、以下を主な内容とする基本方針が閣議決定されました。

- ・ 中小企業・小規模事業者向け契約目標は、国等全体として引き続き61%、新規中小企業者向け契約目標は、3%以上とすること。
- ・ また、コスト増加分の価格交渉・転嫁に応じるように、複数年度にわたる物件及び役務の契約においては、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針（令和5年11月29日策定）を参考に、受注者からの申出がなくとも国等から年に1回以上の協議を行うこと。
- ・ ダンピング受注の排除を進め、低入札価格調査を行う際、実勢価格に沿った単価になっているか、業務に必要な工数が適切に計上されているかを確認し、実効性ある低入札調査を確保すること、等今年度の基本方針の概要は以下のとおりです。

また、閣議決定同日に、国、地方公共団体に対して、基本方針を正式に通知するとともに、官公需の価格交渉・転嫁について実際に協議を担当する職員等に向けて周知徹底することを要請します。

今後は、関係省庁と連携し、基本方針の説明会の開催などを通じて、国、地方公共団体に対して丁寧に周知し、中小企業者の受注機会の増大及び官公需の価格交渉・転嫁の促進に努めます。

今年度の基本方針の概要は以下のとおりです。

1. 国等の中小企業・小規模事業者向け契約目標	2. 基本方針における新たな措置等
(1) 中小企業・小規模事業者向け契約目標 (比率・金額) 比率：61% 金額：5兆9,193億円 (参考：令和6年度 目標 61% 5兆3,557億円) (2) 新規中小企業者※向け契約目標（比率） 比率：3%以上 ※創業10年未満の中小企業・小規模事業者	(1) コスト増加分の価格交渉・転嫁に応じるように、複数年度にわたる物件及び役務の契約においては、「労務費の指針」※を参考に、受注者からの申出がなくとも国等から年に1回以上の協議を行うこと。 ※労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針（令和5年11月29日策定） (2) ダンピング受注の排除を進め、低入札価格調査を行う際、実勢価格に沿った単価になっているか、業務に必要な工数が適切に計上されているかを確認し、実効性ある低入札調査を確保すること 等

※官公需についての中小企業者の受注の確保に関する法律(昭和41年法律第97号)第4条第3項の規定に基づき、官公需における中小企業・小規模事業者向けの契約目標、中小企業・小規模事業者の受注の機会の増大を図るための措置事項等を定める「中小企業者に関する国等の契約の基本方針」を、毎年度作成し、閣議決定しているものです。



	製品・サービス高付加価値化枠	グローバル枠
要件	革新的な新製品・新サービスの開発による高付加価値化	海外事業の実施による国内の生産性向上
補助上限	750万円～2,500万円	3,000万円
補助率	中小企業1/2、小規模・再生2/3	中小企業1/2、小規模2/3
補助対象経費	<共通>機械装置・システム構築費（必須）、技術導入費、専門家経費、運搬費、クラウドサービス利用費、原材料費、外注費、知的財産権等関連経費 <グローバル枠のうち、海外市場開拓（輸出）に関する事業のみ> 海外旅費、通訳・翻訳費、広告宣伝・販売促進費	
その他	収益納付は求めません。	

大幅な賃上げに取り組む事業者のみなさまには、**補助上限額を100～1,000万円上乘せします。**

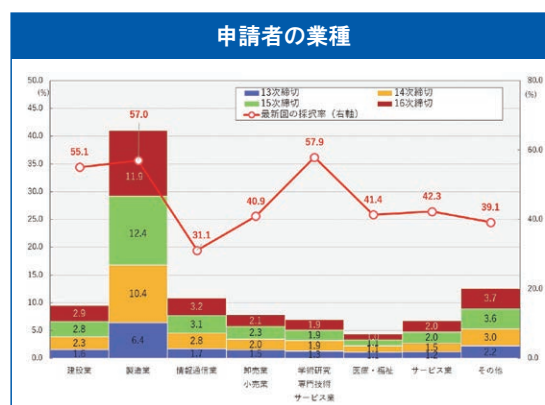
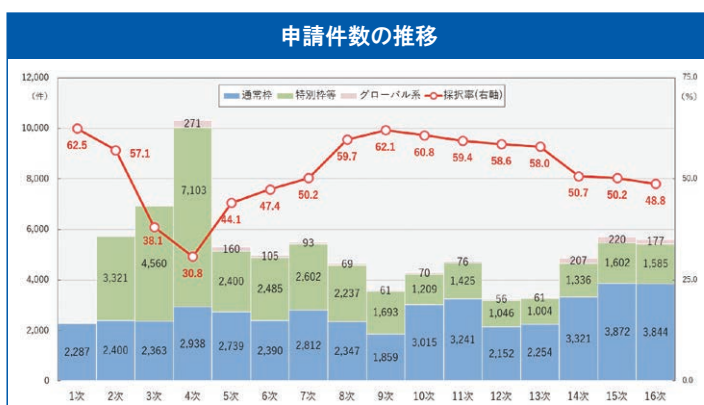
※大幅な賃上げ：(1)給与支給総額の年平均成長率+6.0%以上増加 (2)事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+50円以上の水準
 ※各申請枠の補助上限額に達していない場合、常時使用する従業員がいない場合、再生事業者、最低賃金引上げに係る補助率引上げの特例事業者については適用不可。

※上記(1)(2)のいずれか一方でも未達の場合、補助金返還義務があります。

最低賃金の引き上げに取り組む事業者のみなさまには、**補助率を2/3に引き上げます。**

※最低賃金の引き上げに取り組む事業者：指定する一定期間において、3か月以上地域別最低賃金+50円以内で雇用している従業員が全従業員数の30%以上いる事業者
 ※常時使用する従業員がいない場合、小規模企業・小規模事業者、再生事業者については適用不可。

以下のグラフは、令和元年度補正予算事業・令和2年度補正予算事業・令和3年度補正予算事業におけるこれまでの申請件数推移、申請者の業種の実績です。幅広い業種で採択の機会があります！



※ものづくり補助事業公式ホームページ「ものづくり補助金総合サイト データポータル」より転載



今後のスケジュール（令和7年6月17日時点）

交付申請期間		
第2回公募回	申請開始日	2025年7月1日
	申請締切日	2025年7月25日17時まで
	採択・交付決定日	2025年10月下旬予定

新潟県中小企業団体中央会 創立70周年記念式典開催のご案内

当 会では、今年度創立70周年を迎えるにあたり、会員の皆様と更なる団結強化を図り中小企業組合の発展を期するため、記念式典を開催します。

開催日 令和7年11月28日（金）

開催場所 ANAクラウンプラザホテル新潟（新潟市中央区万代5-11-20）



中央会会長表彰候補者のご推薦のお願い

本 記念式典では、中小企業組合制度の振興発展に寄与された功績に敬意を表し、これを顕彰するため、①優良組合、②優良組合青年部、③組合功労者、④優良事務局専従者の各表彰を行います。すでに会員の皆様にご案内しておりますが、当会会長表彰の候補者を7月11日（金）（期限厳守）までにご推薦いただきますようお願い申し上げます。

被表彰者の推薦基準、推薦手続きについては、ご案内の文書または当会HPでご確認ください。その他、ご不明点等ございましたら、お気軽に下記問合せ先までご連絡ください。

当会HP URL: <https://www.chuokai-niigata.or.jp/chuokai-yoshiki/>

【表彰に関する問合せ先】

新潟県中央会 商業振興課 斎藤・渡邊

TEL:025-267-1100 FAX:025-267-1386

メール: hyousho@chuokai-niigata.or.jp



当会HP 二次元コード

青年部主催イベント「ペイントキッズアカデミー」を開催！ ～新潟県自動車車体整備協同組合青年部～

新 潟県自動車車体整備協同組合青年部は3月30日（日）に（株）えちごホールディングス（新潟県三条市）の钣金部門工場を会場に、自動車の車体塗装などが体験できる「ペイントキッズアカデミー」を開催し、5歳から13歳までの17人と保護者が参加しました。

本物の自動車の車体にスプレーガンを使い、自分で作ったオリジナルカラーの塗料で、自作の模様を塗装しました。県内では初めてのイベントで、自動車の車体整備業も人手不足の影響を受けていることから、将来の担い手を育てることやこうした体験を通して技術や経験が求められる車体整備の面白さを感じてもらい、将来のなりたい職業の1つになってもらうよう企画しました。

参加した児童は「スプレーを使うのは難しかったけれど楽しかった」と満足した様子でした。子供たちが塗装した自動車は、（有）戸枝自動車工場（新潟市南区大通西）の敷地内に移して展示するほか、今後のイベント会場で展示する予定となっています。



▲会場風景



▲調色（色合わせ）コーナー



▲ボディペイントコーナー

ちょっとお得に銭湯巡り！「湯快券」配布しています ～新潟市公衆浴場協同組合～

歩足を踏み入ると、そこは昔懐かしのレトロ空間…町中にありながら非日常のひとつを体験させてくれる「銭湯」ですが、新潟市内には、特色豊かな銭湯が10軒あります。

当組合では、銭湯が持つ魅力をたくさんの方に知っていただくため、市内の各浴場にお得な料金で入浴できる「湯快券」を無料で配布しています。

この券を使うと、通常料金大人480円のところを、300円で入浴できます。（月5回まで）



新潟市在住の方ならどなたでもお申し込みいただくことができますので、ぜひお気軽にお申し込みください。

各浴場には、店主のこだわりが詰まっています。それぞれの銭湯を巡るのも楽しいですよ！

忙しい毎日、温かい雰囲気にも心も癒されに来ませんか？
皆さまのご利用をお待ちしております。

＊湯快券の受け取りには申込書の提出と身分証明書の提示が必要です。

＊各浴場にありますが申込用紙にご記入の上、お申し込みください。

執筆者

篠田 陽一郎(しのだ よういちろう) 弁護士

【経歴】

アルンレア法律事務所において、事業主や個人の相談に乗り、リーガルサービスを提供しています。2014年から2020年までカンボジアにおいて法整備支援の仕事をしていました。事務所名の「アルンレア」はクメール語(カンボジア語)で「暁」という意味です。



監理支援機関について

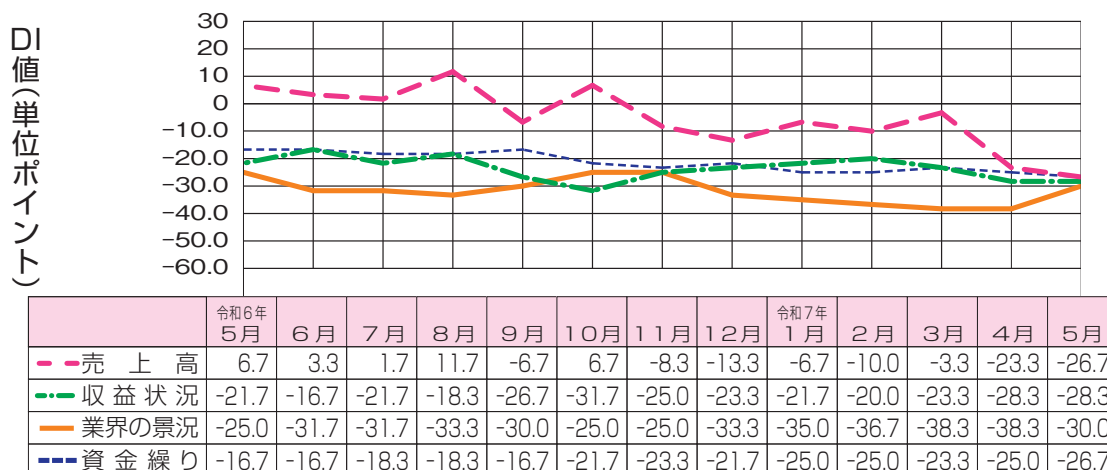
新潟市内で生活をする私でも、外国人労働者を目にしない日はありません。彼ら、彼女らが、コンビニ、飲食店、建設現場や介護の現場などで働く姿は、今や日常的な光景となっています。このような外国人労働者は、留学、技能実習、特定技能などの在留資格で日本に滞在しながら働いています。日本に在留する外国人は、必ずいずれか1つの在留資格を有しており（一在留一在留資格の原則）、その在留資格によって、その外国人が日本で行うことができる活動や期間が定められているのです。その中で中小企業団体（中小企業団体の組織に関する法律3条1項）と関わりが深い在留資格は、技能実習と特定技能です。中小企業団体が技能実習制度における監理団体や特定技能制度における登録支援機関として活動しているケースが多いからです。

2024年6月14日、「出入国管理及び難民認定法及び外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律の一部を改正する法律」が成立し、同月21日に公布されました（施行日は未定）。これによって、技能実習制度に代わって人材育成と人材確保を目的とする育成就労制度が創設されたのです。今後、技能実習制度における監理団体は、育成就労制度における監理支援機関の許可を新たに受け、活動していく必要があります。

監理支援機関は、監理型育成就労制度において、①国際的なマッチング、②受入れ機関（育成就労実施者）に対する監理・指導、③育成就労外国人の支援・保護等を行います。監理支援機関の許可要件は、監理団体の許可要件と比較し、監理・支援・保護機能を強化する方向で許可の要件を見直すこととなっており、具体的には、①受入れ機関と密接な関係を有する役職員の監理への関与が制限され、②外部監査人の設置が必須となり、③受入れ機関数に応じた職員の配置が義務付けられるなどします。

今回の技能実習制度から育成就労制度への制度改正によって、改善が期待される部分はありますが、それ以上に、今後、外国人労働者の増加に伴い、日本で働く外国人労働者の抱えるぜい弱性が顕在化するはずです。外国人労働者も、日本で生活する仲間なのであり、積極的な支援を構築していく必要があると思います。

業界の景気動向（前年同月比）全業種DI値（令和6年5月～令和7年5月）



概況

5月のDI値は前月と比べ、1項目改善、2項目悪化、1項目不変となった。「業界の景況」DI値は8.3ポイント改善のマイナス30.0ポイント、「売上高」DI値は3.4ポイント悪化のマイナス26.7ポイント、「資金繰り」DI値は1.7ポイント悪化のマイナス26.7ポイント、「収益状況」DI値は±0のマイナス28.3ポイントとなった。

前年同月比でみると、全項目悪化となった。「売上高」DI値は33.4ポイント悪化、「収益状況」DI値は6.6ポイント悪化、「業界の景況」DI値は5.0ポイント悪化、「資金繰り」DI値は10.0ポイント悪化となった。

製造業

食料品

新潟県漬物工業（協） 漬物製造過程で出る残渣をなんとか使えないかという試みが始まった。元々は産業廃棄物として処理されてきた物を乾燥粉砕させて、繊維の元となる原材料と混ぜ合わせ和紙や衣類に使用する糸が完成するとのこと。まず大きな課題が資金調達の不安とその原料が漬物である優位性を見出さなければならない。

新潟県米菓工業（協） 原材料費、特に原料米価格の高止まりに懸念が広がっている。

木材・木製品

魚沼木材（協） 法改正の影響で物件の着工が遅れており5月は静かな月であった。ただし、夏場にかけての話が多く中盤～後半は忙しくなりそうである。また、補助金事業は今年が最後なのでお客様への情報共有を含めて営業活動に専念したい。

新潟市建具（協） 仕事量は減ってきたが、前年同月よりは、引き合い・売上共に増加している。今後の見通しには、少し不安がある。

佐渡木材工業（協） 原木の動きは鈍い。廃業するところもあり業界内に活気はあまりない。かなな屑を利用した木育活動などが今後多くありそこから地域材への注目が集まるといい。島外へのPRも今後行っていく予定。

窯業・土石製品

新潟生コンクリート（協） 令和7年5月の生コン出荷量は前年同月比72.68%。令和7年5月の累計は前年度比66.62%。

北越生コンクリート（協） 5月は前年対比では58%減、災害復旧工事の終了と高速道路の施工時期が夏以降のため、出荷は想定より大きく減となる想定をしていたが、想定より若干下回ったものの想定の範囲内で推移している。4月からセメント、混和剤、骨材の大幅な値上で秋から年明けの時期で価格転嫁は必須。

長岡地区生コン事業（協） 5月出荷量は、約8.4千㎡、前年比126%。繰越物件が順調に出荷し、合わせて新規契約物件への出荷も始め昨年を上回る出荷量となった。今度も同様に出荷が見込まれ、昨年を上回る出荷が継続する見込みとなっている。

鉄鋼・金属

日本金属ハウスウェア（工） 業界全体としては、依然として低調に推移している。食品類の値上り、特に米の価格が高騰していることから、消費者の節約志向がおさまらず、食卓台所用品を買い替える等にはいたらない状況が続いている。業務用についても伸び悩みが続いている。今後、手形の廃止に向けての資金繰りを見直す企業もあるようだが、先行き不透明感が続くと思われる。

（協）三条金子新田工場団地 輸出関連は米国向けが関税問題の見通しが付かないことから、受注は様子見で最低量である。話題の農業関係は農機具の価格が高いことから、国内の小規模農家は以前から買い替えが低調であり、輸出が主力となっている。全体として、依然物価高による消費者の節約志向が企業の先行き感を暗くしている。

新潟県鉄骨（工） 副資材価格や消耗品費の上昇分が加工費を圧迫し、厳しい収益状況が続いている。現在、首都圏物件をメインとする大規模工場やその協力工場の稼働率は高水準を保っているが、地元物件に頼っている小規模工場の稼働率は低く、二極化が目立つ。収益状況・資金繰り悪化の回答が増えている。雇用状況は8社増加の回答があった。建設費の高騰で、全国的に計画中止・延期の物件が増えている。見積件数及び引合い物件が少ない。首都圏の再開発物件も動きが悪く、今年も厳しい需要環境である。

一般機器

十日町鉄工業（協） 人件費の増加、そして物価高や円安の影響で生産コストは上昇しているが、それらに対する価格転嫁が出来ていない状況が窺える。

加茂鉄工業（協） 業況に変化なし。明るい見込みなし。

長岡鉄工業（協） 資源や賃金の高騰によるインフレや、人手と人材の不足、需要の不足、アメリカの貿易、経済政策などさまざまな課題に直面している。各企業が各々に、人材や顧客に選ばれる会社になるために、ビジネス環境の変化に対応し、成長への転換点にするために、デジタル活用による仕事の効率化や生産性向上に取り組み、デジタル人材を育成あるいは獲得し企業価値の向上を図りアピールしていく。価格転嫁のための技術力・交渉力の向上、製品開発や販路開拓を進めて付加価値を向上させるなど各々の課題に取り組む必要がある。

上越鉄工（協） 大手企業の動向に左右される。建機業界はよくない。

非製造業

卸売業

新潟青果卸売（協） 5月は、連休以降天候も今一つの中、野菜は潤沢な出回りを背景に単価安。果物は商材不足での取引だった。全体を通して取引金額は昨年に比べて今一つだった。

新潟花き卸売（協） 今年の母の日は去年の売り行きが厳しかったせいか、花店の予約注文が減少した。また、ゴールデンウィークは天候が悪く、帰省時の墓参り用の仏花の需要が減り、葬儀需要も弱かった為、菊類を中心に例年にない落ち込みとなった。総入荷数は昨年比94%、販売金額は81%だった。

新潟県袋セメント卸（協） 5月の出荷実績は、前年同月比で114.8%と前月同様好調な出足となっている。4月～5月の今年度の累計出荷数量も前年度比109.8%となっているが、どこまで続くものかと心配ではある。

小売業

新潟県化粧品小売（協） 化粧品組合の組合員のお店が2店、閉店した。路面店の組合員のお店は、後継者がいない店があり、これから閉店する店が増えてくるものと思われる。一方、ショッピングモールやステーションビルで営業しているお店は前年をクリアしている。お客様の年齢層が若いこともあると思う。組合員のお店でも二極化が進んでいるようだ。

新潟県スポーツ用品小売商（協） 学校の部活を募集しない中学校が多くなり新入部生の売上減少があり、全体の売上にも影響が出てきた。

商店街

加茂市商店街（協） 組合が発行している雪椿スタンプの売上が前年同月比で74.0%とかなり苦戦した。また買い控えが行われていると思われる。

上越市本町四丁目（商振） ゆめカード売上高は前年同月比105.88%。駐車場利用売上高は前年同月比119.29%。

長岡市商店街連合会 ゴールデンウィークは連休が短かったため近場に外出する人が多かったようで、5月5日の歩行者天国イベントは来場者が非常に多く大盛況になった。イベント後は周辺飲食店への波及効果もあり売上に貢献はできた。飲食店は波はあるもののそこそこの客入りがあるが、物販は厳しく開店より閉店の方が多くなっている。

新潟市上古町（商振） ライブイベント、発表会の打ち上げ等も多数あり、好天にも恵まれた。

（協）一ノ木戸商店街 5月度は「売上高」で前年同月に対し増加の店舗11%、不変67%、減少22%、「収益状況」は好転0%、不変91%、悪化9%で、「スタンプシールの売上」は昨対108%、「スタンプ帳の回収」は昨対42%である。4月29日から3日間「関西大阪万博」に当商店街単独でブース出展したが、売上が20万円程度で期待したほどではなかった。7月21日に商店街の半分を交通止めにし「ミニマルシェ」を開催、7月25日には「夜市」を開催する。企画運営をしてくれる若い組合員には頭が下がる。

サービス業

新潟県旅館ホテル（生同） 一部地域の客数が減少。また施設の格差が出てきている。

新潟県広告美術業（協） 問題点として、納期が延ばせない。働き方改革で就業日と納期問題がある。

新潟県建築設計（協） 新規契約なし。

建設業

新潟左官工事業（協） 新潟市の工事は減少し、市外の工事が全体的に増えている。職人が足りない状況は変わらず、移動費を含めた経費、応援費などの費用がかさんでいる状態である。

運輸業

赤帽新潟県軽自動車運送（協） 軽運送業は4月より法律が代わり、新たな取り組みが始まっている。今、全組合員が安全管理者になるための講習を受けている。いろいろ業界も変わりつつある。

（一社）新潟県ハイヤー・タクシー協会 新発田市での音楽イベント、新潟市でのプロ野球試合等イベントで盛り上がった地域もあったが、全体の需要の動向は堅調であった。しかし、総会シーズンに突入しつつあるなど夜間の会合等もあり、週末には人出が多くなってきており週末のタクシー需要は増加している。

その他の非製造業

村上市岩船郡砂利（協） 昨年度末に発注された公共工事の着手が遅れており、さらに新年度発注の公共工事が無く、出荷量は昨年に比べて大幅に下落。価格については値上が順調に進んでいる。

長岡砂利採取販売（協） 令和7年5月度の骨材生産量は、前年同月比で125.7%、1月から5月までの前年累計比で121.0%であり、前年同期と比較して好調である。民間設備投資等による生コン需要の増加に伴い、骨材供給が堅調に伸びている。今後も骨材の安定供給に努めたい。

新潟県の経済前線

第四北越リサーチ&コンサルティング株式会社

5月期 緩やかに持ち直している

～米国の関税政策により県内経済の下振れ懸念が高まっている～

概況

個人消費は持ち直している。一方、生産活動と雇用状況、公共投資は横ばいで推移している。総じてみると、県内経済は緩やかに持ち直している。

生産活動

横ばいで推移している。

化学は通信や車載用などの生産が低水準となっているものの、DX関連の需要拡大による好調な動きから、緩やかに持ち直している。食料品はスーパーなど量販店向けが堅調に推移しており、高水準での生産が続いている。汎用・生産用・業務用機械は国内の大型建設工事向けなどが堅調である一方、中国など海外向けが不調であり、横ばいで推移している。金属製品は作業工具や家庭向け調理器具などを中心に、弱い動きとなっている。

設備投資

増勢が鈍化している。

製造業では、機械の更新や生産性の向上や効率化を目的とした情報化投資が続いているものの、生産能力増大のための投資が減少し、投資額は前年を下回っている。非製造業では、小売やサービスで拠点や店舗新設のための投資額が前年を上回っている。一方、建設では前年に土地購入や設備の導入など大規模な投資があった反動が出ている。

雇用状況

横ばいで推移している。

4月の有効求人倍率（パートタイム含む全数・季節調整済）は1.50倍となった。前月比0.06ポイント上昇し、4カ月ぶりに前月を上回った。

4月の新規求人数（同・実数）は前年比5.2%増となり、11カ月ぶりに前年を上回った。医療・福祉やサービス業などが増加しており、労働需給の逼迫が続いている。

個人消費

持ち直している。

4月の小売業販売額（注）は前年比2.0%増となった。百貨店・スーパーなどの増加により、2カ月連続で前年を上回った。

5月の乗用車（軽含む）新規登録・届出台数は前年比1.4%増となり、5カ月連続で前年を上回った。

住宅・公共投資

住宅投資は下げ止まっている。

4月の新設住宅着工戸数は前年比30.9%減となった。持家や貸家などの減少により、5カ月ぶりに前年を下回った。

公共投資は横ばいで推移している。

4月の公共工事請負金額は前年比0.7%減となった。独立行政法人等などの発注額が減少し、3カ月連続でわずかながら前年を下回った。

（注）小売業販売額：経済産業省「商業動態統計」の百貨店・スーパー、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンター、コンビニエンスストアの全店販売額を合計したもの。

『にいがた中小企業情報』へ情報をお寄せください！

新潟県中小企業団体中央会では、本誌を組合活動のPRにお役立ていただくために、組合の特色のある取組みやイベント、記念事業、各種研修会開催等の情報を随時募集しています。是非情報をお寄せください。

また、組合で取り扱っている商品など、表紙に掲載する写真も募集しています。

※誌面スペースの都合上、掲載時期や内容等を調整させていただく場合がございます。



わたしたちは
ハッピー・パートナー企業の
一員です



わたしたちは
イクメン応援プラス認定企業の
一員です



わたしたちは
持続可能な開発目標(SDGs)に
取り組んでいます

新潟県中央会



月 行事予定

名称	日程	会場等	お問い合わせ先
新潟県中小企業青年中央会 知事懇談会	16日(水)	ホテル イタリア軒	連携推進課
法律相談窓口	17日(木)	中央会会議室 (対面又はオンライン)	各組合担当者
仕入れ値高騰に負けない！ 適正価格で利益を守る戦略 セミナー	24日(木)	オンライン	商業振興課

6月17日時点で把握している情報を掲載しています。

※当情報誌(にいがた中小企業情報)にて、**貴組合をPRしてみませんか？**【お問い合わせ先】 当会 総務企画課 TEL:025-267-1100